

様式第 1 号(第 6 条関係)

西予福長発第286号  
令和 2 年 8 月 4 日

総務部総務課長  
一井 健二 様

福祉事務所  
長寿介護課長 宇都宮 積矢

会 議 要 録

名 称	令和 2 年度 第 1 回西予市地域包括支援センター運営協議会	
事 務 局	福祉事務所 長寿介護課	
	電 話 0894-62-6406	
	F A X 0894-62-6543	
開 催 日 時	令和 2 年 7 月 31 日 (金) 18 : 30 ~ 20 : 00	
開 催 場 所	西予市教育保健センター 4 階大ホール	
出席者	委 員	■宗 正弘 (会長) ■織田英昭 (副会長) □片山貴夫 ■清家浩之 ■和家慎一郎 ■樋口志保 ■二宮一朗 ■浜木君代 ■梅川光俊 ■河野秀雄 ■山本瑤子 (■出席 10 名、□欠席 1 名)
	事務局	■藤井福祉事務所長 ■沖村健康づくり推進課長 (長寿介護課) ■宇都宮課長 ■信宮課長補佐 ■佐々木保健師長 ■野本係長 ■柴田係長 ■三瀬保健師 ■稲垣保健師 (社会福祉協議会) ■岡上常務理事 (地域包括支援センター) ■川崎センター長 ■楠センター次長 ■上甲センター次長 (■出席 13 名)
議事内容(要旨)	(1) 西予市地域包括支援センター運営協議会について 【資料 1】西予市地域包括支援センター運営協議会設置要綱 (2) 西予市地域包括支援センター運営指針について 【資料 2】西予市地域包括支援センター運営指針 (平成 30 年度 ~ 令和 2 年度) 資料 1.2 を使用し事務局より説明	

・運営指針の中に西予市型共生社会の実現を目指してとあるが西予市高齢独自の施策としてはまだまだ模索している現状。今後も市民や関係者と情報や課題の共有整理をしながら、西予市としての具体的で継続的な活動に取り組んでいきたい

(3) 令和元年度西予市地域包括支援センター活動事業報告  
**【資料3】** 令和元年度西予市地域包括支援センター事業報告  
 資料3、パワーポイント使用し、包括支援センターより説明あり。特に最近相談が増加している権利擁護事業については、支援体制の構築が早急な課題との問題提起あり

(4) 令和元年度西予市地域包括支援センター収支決算書  
**【資料4】** 令和元年度西予市地域包括支援センター収支決算書  
 (3) (4) 出席委員全員の了承により受理

(5) 西予市地域包括支援センター事業評価について  
**【資料5-1. 2. 3】** センターによる自己評価・事業評価・事業所別サービス状況等  
 出席委員全員の了承により受理

(6) 令和2年度西予市地域包括支援センター事業計画  
**【資料6】** 令和2年度西予市地域包括支援センター事業計画

(7) 令和2年度西予市地域包括支援センター収支予算書  
**【資料7】** 令和2年度西予市地域包括支援センター収支予算書  
 ・資料6.7を使用し、包括支援センター長より説明あり。  
 出席委員全員の了承により受理

(8) 予防給付に係るマネジメント業務を委託する居宅介護支援事業所について  
**【資料8】** 未承認介護予防支援の委託先居宅介護支援事業所一覧  
 出席委員全員の了承により承認

≪質疑応答≫

事業報告  
 (清家委員)  
 ・明浜や三瓶についてサロンの実績回数がない理由  
 (川崎センター長)  
 ・もともとサロンの数が違う。要請があれば行くようにしているが地域差がある。

(梅川委員)  
 ・短期目標把握、課題抽出の方法、どこまでできているのか？

(上甲次長)  
 ・研修会、地域ケア会議での事例検討、事業所関係機関からの社会資源としての情報として提供いただく場合が多い

(二宮委員)

- ・介護のボランティアの関係について  
(上甲次長・川崎センター長)
- ・社協の傾聴ボランティアがある。その他市と協力して介護予防サポーター養成(ポイント制)今年度は在宅に向けた育成を検討、市が実施している精神ボランティアがある  
(二宮委員)
- ・社協ではないのか?育成はないのか?社協が集約して、ぜひ交通整理をして進めてほしい  
(川崎センター長・上甲次長)
- ・ボランティアが受け皿となり活躍できるよう検討していく。

#### 事業計画

- (清家委員)
- ・地域支援事業についてコロナ禍での取り組みは?  
(川崎センター長)
- ・利用者住民に対して・・・フレイル予防を目的にチラシ等を活用し訪問等での対応をしている
- ・研修会等・・・3密を避けての研修、地域づくりや認知症対応で手いっぱい状況である。在宅医療は公立病院とは連携会議等少しずつ進んでいる。  
(織田委員)状況に応じたサポートを行っているが、また必要時医師への相談もしてほしい

#### 《その他意見交換》

- (織田委員)
- ・医師会としては、介護が必要な人に対して、意見書作成、審査会委員、認知症サポート医としての活動等を行っている。予防について本人や家族の抱えている問題点等、必要な情報も教えてほしい

(川崎センター長)

- ・外来の人の情報提供は可能か

(織田委員)

- ・個人情報に配慮判断して提供は可能

閉会あいさつ

(織田委員)

- ・近年 2025 問題、介護保険制度や包括支援センターの設置、地域包括ケアシステムの構築等が言われてきた。「高齢者と子どもを大切にしない国は滅びる」と言われている。「自助」「互助」「共助」が基本。色々なシステムを有効に活用して住民が尊厳ある生活を送れるよう目指す